



2026 年 8 月 17 日

各位

会 社 名 サイバーステップホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 湯浅 慎司
(コード番号：3810 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 丸山 慶訓
(TEL 0570-032-085)

信華信技術股份有限公司及び DIRECT CHINA 株式会社との AI 分野における共同事業に関する基本合意書締結のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、信華信技術股份有限公司及びDIRECT CHINA 株式会社（以下、総称して「提携先」といいます。）との間で、日本市場向け AI コールセンターサービスの共同開発及び商用展開を目的とする戦略的業務提携に関する基本合意書（以下「本基本合意書」といいます。）を締結することを決議し、同日付で締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本基本合意書は個別の取引条件等を確定する本契約ではありませんが、本件は当社グループの AI・DX 領域における重要な施策であり、今後の事業展開に影響を与える可能性があることから、本基本合意書の締結時点で開示することといたしました。

記

1. 業務提携の理由（背景及び目的）

近年、生成 AI 及び音声認識技術の進展に伴い、コールセンター業界では、AI を活用した応対品質の向上及び業務効率化へのニーズが高まっております。一方、日本市場で AI コールセンターサービスを実用化するにあたっては、日本語の音声認識・音声合成の品質、国内インフラ環境への対応、個人情報保護への対応等、日本市場特有の要件を満たすことが重要となります。

提携先の一社である信華信技術股份有限公司（Hi-Think Technology, Corp.）は、1996 年に中国で設立され、グローバルのお客様向けに、先進的なアプリケーションソフトウェア製品、ソリューションおよびデジタル・インテリジェンス技術サービスを提供しています。同社グループは、連結売上高約 31.48 億元（約 752 億円、1 人民元＝23.89 円で換算）及び従業員数 1 万人超の事業規模を有し、AI ボイスチャット、AI テレアポシステム等の AI コールセンター基盤を有しております。

また、DIRECT CHINA 株式会社は、2011 年に沖縄県で設立され、日本企業の中国ビジネス展開支援および DX ソリューションの導入支援、日中間のビジネスマッチング等のコンサルティングサービスを提供する企業であります。同社は、中国とのネットワーク及び日本市場における営業・運営支援の知見を活かし、本共同事業において、運営支援並びに日本市場におけるサービス展開及び営業支援を担います。

当社グループの連結子会社である NAXA 株式会社（テレビ・エンタメ業界に特化した AI・DX 事業を展開。以下「NAXA」といいます。）は、AI 音声・ナレーション技術等を有しております。また、当社グループは、これまで通信関連事業の展開に伴う顧客対応・営業活動を担うコールセンターを運用してきた実績を有しております。

当社と、信華信技術股份有限公司グループの日本側拠点である株式会社沖縄ハイシンク（沖縄県うるま市、代表取締役：王悦）は、ともに琉球経済戦略研究会（沖縄県那覇市、理事長：方徳輝）の会員であり、本年4月頃、同研究会における交流を通じて、コールセンター業務への AI 活用に関する情報交換を開始いたしました。その後、当社、信華信技術股份有限公司及び DIRECT CHINA 株式会社の間で、日本市場向け AI コールセンターサービスの実現可能性、各社が提供可能な経営資源、役割分担及び今後の実証・事業化に向けた進め方について意見交換を行ってまいりました。

本提携により、提携先の AI 技術・開発基盤と、当社グループの日本語音声関連技術及びコールセンター運用実績を組み合わせることで、日本企業が安心して利用できる AI コールセンターサービスの開発及び商用化を目指します。また、本共同事業においては、当社グループがオンラインゲーム等のデジタルエンターテインメント事業で培った顧客接点・IP・技術基盤との相互活用（グループシナジー）も視野に入れ、AI コールセンターサービスを起点とした事業機会の拡大を図ってまいります。

2. 業務提携の内容

当社及び提携先は、日本市場に最適化した AI コールセンターサービスの構築を中心として、以下の取組みについて、共同で検討を進めてまいります。

(1) 共同で検討する主な取組み

- ① 日本市場向け AI コールセンターサービスの共同開発
- ② NAXA が有する AI 音声・ナレーション技術等の活用による日本語音声品質の最適化
- ③ 日本国内のクラウド及びインフラ環境への対応
- ④ AI による架電、顧客意向の判定、オペレーター連携機能等の高度化
- ⑤ 当社グループのオンラインゲーム等のデジタルエンターテインメント事業との連携を視野に入れた商用サービスの共同展開

(2) 各社の役割

・サイバーステップホールディングス株式会社：本提携の全体推進、AI 事業の企画・事業化、実証実験の実施、グループシナジーの創出

・NAXA（当社連結子会社）：AI 音声・ナレーション技術等の提供、日本語音声品質の最適化

・信華信技術股份有限公司：AI コールセンター基盤、AI 音声合成・ナレーション技術及び関連システムの提供・開発

・DIRECT CHINA 株式会社：共同事業の運営支援、日本市場におけるサービス展開及び営業支援

なお、本基本合意書は業務提携の基本的な枠組みを定めるものであり、個別の取引条件等については、今後の協議のうえ、必要に応じて別途契約を締結して定める予定です。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 信華信技術股份有限公司

名称	信華信技術股份有限公司
所在地	中国遼寧省大連市（大連高新技術産業園區黄浦路 977 号）
代表者の役職・氏名	董事長 劉軍
事業内容	ソフトウェア開発、システム開発・保守、業務コンサルティング、AI・ビッグデータ・クラウド等のデジタル技術サービス
設立年月日	1996 年 5 月 23 日
資本金	349,698,655 人民元（約 83 億円、1 人民元＝23.89 円で換算）

大株主及び持株比率	劉軍 15.1%、持株会 10.1%、NECソリューションイノベータ(株) 7.1%、(株)日立ソリューションズ 6.7%、(株)NTT データ 6.1%、張利民 5.2%、日本電気(株)5.2%、王悦 4.9%、李成金 4.9%、新日鉄住金ソリューションズ(株)2.5%		
当社との関係	(資本関係) 該当事項はありません。 (人的関係) 該当事項はありません。 (取引関係) 該当事項はありません。 (関連当事者への該当状況) 該当事項はありません。		
当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態 (上段:人民元 / 下段:百万円 (1 株当たりは円)。1 人民元=23.89 円で換算)			
決算期	2023 年 12 月	2024 年 12 月	2025 年 12 月
連結純資産	2,064,868,504 (49,330 百万円)	2,363,031,881 (56,453 百万円)	2,492,785,530 (59,553 百万円)
連結総資産	3,924,985,547 (93,768 百万円)	4,310,193,164 (102,971 百万円)	4,411,121,292 (105,382 百万円)
1 株当たり連結純資産	5.84 (139.52 円)	6.76 (161.50 円)	7.13 (170.34 円)
連結売上高	3,316,506,250 (79,231 百万円)	3,066,492,491 (73,259 百万円)	3,148,321,668 (75,213 百万円)
連結営業利益	155,246,363 (3,709 百万円)	144,641,746 (3,455 百万円)	326,580,201 (7,802 百万円)
連結経常利益	166,393,514 (3,975 百万円)	156,125,238 (3,730 百万円)	338,384,085 (8,084 百万円)
親会社株主に帰属する当期純利益	95,754,488 (2,288 百万円)	107,813,469 (2,576 百万円)	277,180,188 (6,622 百万円)
1 株当たり連結当期純利益	0.27 (6.45 円)	0.31 (7.41 円)	0.79 (18.87 円)
1 株当たり配当金	0.25 (5.97 円)	0.27 (6.45 円)	0.30 (7.17 円)

(2) DIRECT CHINA 株式会社

名称	DIRECT CHINA 株式会社
所在地	沖縄県浦添市港川二丁目 5 番 8 号 1 階
代表者の役職・氏名	代表取締役 方 徳輝
事業内容	沖縄県産品をはじめ、建築資材、機械加工品などの貿易、売買、問屋業及び、コンサルティングサービスの提供等
設立年月日	2011 年 4 月 25 日
資本金	2,248 万円
大株主及び持株比率	方 徳輝 54.4%、自己株式 18.1%
当社との関係	(資本関係) 該当事項はありません。 (人的関係) 該当事項はありません。 (取引関係) 該当事項はありません。 (関連当事者への該当状況) 該当事項はありません。

当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
純資産	19,712 千円	23,050 千円	26,133 千円
総資産	158,448 千円	163,079 千円	159,625 千円
1株当たり純資産	31,288 円	36,587 円	41,480 円
売上高	362,485 千円	324,166 千円	380,486 千円
営業利益	2,560 千円	3,713 千円	2,264 千円
経常利益	3,343 千円	4,321 千円	3,965 千円
当期純利益	2,579 千円	3,338 千円	3,082 千円
1株当たり当期純利益	4,095 円	5,298 円	4,893 円
1株当たり配当金	—	—	—

4. 今後の日程

- (1) 取締役会決議日 : 2026年8月17日
- (2) 本基本合意書締結日 : 2026年8月17日
- (3) 実証実験開始日 : 2026年10月（予定）今後の協議において決定いたします

5. 今後の見通し

本提携に基づく実証実験の結果を踏まえ、日本国内企業向け AI コールセンターサービスの商用化を検討するとともに、営業、カスタマーサポート、自治体、金融、通信等の幅広い分野への展開を目指してまいります。

本業務提携による当社グループの当期連結業績への影響は現在精査中です。なお、今後の協議又は実証実験の結果によっては、本契約の締結又は商用サービスの開始に至らない可能性があります。今後、本契約の締結を決議した場合、その他、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上